

広報ほんべつ

本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2014
May
No.1027 5月

表紙 統合後初めての
本別中学校入学式



チャレンジデーに
参加してみませんか

第56回 本別山渓

つづじ祭り

5月11日(日)

決行 小雨

午前10時 - 義経の里本別公園

第56回本別山渓つづじ祭り
(実行員会主催)が5月11日、
本別公園で開催されます。

1万6000株のエゾムラサ
キツツジと2000本のエゾ
ヤマザクラ、盛りだくさんの
催しで皆さんをお迎えします。



主な催し物

- ★にじます釣り(放流)
- ★ジヤンボ義経鍋
- ★ふわふわランド
- ★ゲーム大会
- ★つづじ等即売会
- ★郷土芸能
- ★本別駒おどり
- ★本別義経太鼓
- ★野点(無料)
- ★モデル撮影会

ものまね
ライブステージ



「何ン田研二」と
「Do田來未」

午後0時45分



問い合わせ

実行委員会事務局 企画振興課商工観光・元気まち担当 ☎22-2141

主催: 本別山渓つづじ祭り実行委員会

コ
国
民
年
金

その145

年金の受け取り
などの仕組みが
一部変更されました

平成26年4月から
4月から年金機構強化法の施行により、
年金受け取りなどの仕組みが見直されました。
主な内容は次の通りです。

★遺族年金支給対象が拡大に
これまで「子のある妻」と「子」に支
給されていた遺族基礎年金が、「子のあ
る夫」にも支給されるようになりました。
※これまで亡くなつた人と生計を同じ
くしていた「配偶者・子・父母・孫・
祖父母または兄弟姉妹」でしたが、「それ
以外の3親等内の親族(甥・姪・
叔父・叔母・子の配偶者など)」まで
拡大されました

★障害年金額改定請求が緩和に

障害年金の額改定請求(障害の程度が
増進したときの障害年金受給金額変更申
請)は、これまで障がいの状態が増進
したことを確認してから1年後でなければ
申請できませんでしたが、障がいの程
度が増進したことが明らかであれば、そ
の時に申請できるようになりました。

★任意加入未納期間が受給資格期間に

これまで海外在住などで本人の申し出
により任意加入被保険者になつてゐる未
納期間は、受給資格期間とはならなかつ
たものが、未納期間も受給資格期間とな
りました。(ただし、受給額には反映され
ません)。

★70歳を過ぎて年金請求しても、
70歳となつた翌月以降の未支給
年金を受け取れます

これまで基礎年金の請求を70歳を過ぎ
て行った場合、請求日の翌月分からしか
年金が支給されませんでしたが、70歳にな
つた翌月から請求日までの分も支給さ
れるようになりました。

国民年金の加入・支払い・
受け取り等詳しくは
住民課戸籍年金担当へ
☎22-8128



チャレンジデー

2014

スポーツは健やかな日々へのパスポート

日常生活に運動やスポーツなどを定期的に取り入れ、健康な心と体を養うきっかけづくりとして、チャレンジデーを開催します。全町的な取り組みを目指しています。一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 5月28日(水) 午前0時～午後9時

ところ 町内ならどこでもOK

対象 子どもから大人まで

主催 本別町チャレンジデー実行委員会



チャレンジデーとは?

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民総参加型のスポーツイベント。この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分間以上継続して運動やスポーツをして「住民参加率」を競い合うものです。また、参加率によって「金」「銀」「銅」メダルが授与されますので、頑張りましょう!

対戦相手は?
図書館では、「和泊町」を紹介するコーナーを設置しています。地図やパンフレットのほか、観光地なども紹介していますのでご来館ください。
対戦に敗れた場合は?
相手自治体の町旗を庁舎メインポールに1週間掲揚します。相手の健闘をたたえます。

腰痛予防のため3年前から毎朝神居山に登っています。チャレンジデーには東町自治会の花壇整備とゴミ拾いに毎年参加しています。チャレンジデーは楽しそうなイベントが多いので今も参加したいです。体を動かすきっかけとなるので、たくさん的人に参加してほしいです。



山岡れい子さん
東町



砂原剛さん
南4丁目

昨年参加者の声

チャレンジデー参加の流れ

★どんな運動、スポーツでもOK!

★運動、スポーツを終えたら報告!

町内で午前0時から午後9時までの好きな時間に、15分以上継続した運動やスポーツを実施。自宅、学校、職場などどこでも構いません。個人外からの通学・通勤者、観光客も参加可能です。

※集計ボックスも設置しますのでご利用ください
集計ボックスの設置場所および報告方法については、5月15日号くら
しの情報紙かけはしの折り込みチラシで詳しくお知らせいたします。

★集計センター（本部＝町体育館内）
☎ 22-11455 ファクス 22-11466
メール c-day@town.honbetsu.hokkaido.jp
※集計ボックスも設置しますのでご利用ください
集計ボックスの設置場所および報告方法については、5月15日号くら
しの情報紙かけはしの折り込みチラシで詳しくお知らせいたします。

○使用料の減免

職場やグループなどの団体が、町体育施設や学校開放を使用する場合には、使用料の減免をします。取り組みを検討している団体がありますたら、事務局までご連絡ください。なお、施設に限りがあるため使用できない場合もありますのでご了承ください。

施設名	開放時間	太陽の丘PG場	セントラル	町民水泳プール	ふれあい多目的アリーナ
午後1時～午後4時	午後1時30分～午後8時	午前10時～午後8時	午前9時～午後5時	午後1時～午後8時	午後1時～午後4時

問い合わせ

本別町チャレンジデー実行委員会事務局（町体育館内スポーツ担当）

☎ 22-2331

イベント情報

参加料無料
参加賞用意

実行委員会主催イベント



実行委員会ならびに町体育協会加盟団体では、チャレンジデー開催に合わせて、なかなか一人で運動は…という人のために、次の通りスポーツイベントを実施します。多くの皆さんのが参加をお待ちしています。

イベント名	時間	会場
早朝ウォーキング	午前6時~午前7時	午前7時15分~午前7時30分
【オープニングイベント】おはようラジオ体操	午前7時30分	役場正面玄関(南側)前
爽快!神居山から本別町を見渡しましょう	午前10時~正午	神居山頂上
※頂上では、お茶を用意しています		※各自で頂上を目指し登山
ふまねつと	午前10時~午後8時	午前10時~正午
ガンバルーン体験会	午前10時~午後3時	午前10時~正午
シヨツピングウォーク	午前10時~午後5時	午前10時~正午
【ファイナルイベント】ナイトウォークリング	午後5時~午後8時	午前10時~午後2時
※ゴールできた参加者には抽選で賞品あり	午後5時~午後8時	午前10時~正午
○申し込み=町体育館内スポーツ担当 ☎221-2331	午後5時~午後8時	午前10時~正午
※1 床に敷いたマス目50cm四方の大きな網を、踏まないようゆっくり歩く運動	午後5時~午後8時	午前10時~正午
※2 ボールを使つた、握る、投げる、転がすなどの運動	午後5時~午後8時	午前10時~正午
※3 2チームに分かれて、床に設置された的にディスクを投げ、的への近さを争う競技	午後5時~午後8時	午前10時~正午

町体育協会加盟団体主催イベント

★ゲートボール大会

時 午前8時30分

午後1時30分

申所 ふれあい多目的アリーナ
5月20日(火)までにゲートボール協会 矢部英夫さん(☎221-5529)へ

※5人1組で申し込みください
8)へ
※当日申し込み可

★勝毎杯ミニバレー大会

時 午後7時~

午後1時~

申所 本別中学校体育館
混成(男2女2)
160歳未満の部
160歳以上の部

※男子1人女子3人のチーム構成も可
ム構成も可

★パークゴルフ大会

時 午後1時~

太陽の丘パークゴルフ場

申所 本別中央小学校第1体育館
ミニバス、ジュニア、高校一般の部
バスケットボール協会 川口道行さん(☎090-18709-5713)へ

※個人・チーム参加どちらでも可(町外の人も参加可)
※当日申し込み可

★バドミントン体験会

時 午後6時30分~

バドミントン協会 山西美奈子さん(☎090-1377-1293)へ

※当日申し込み可



CHALLENGEDAY



★弓道体験教室

時 午後4時~午後7時

午後1時30分

申所 ふれあい多目的アリーナ
弓道連盟 七田章さん(☎090-6993-8668)へ

※当日申し込み可

★バスケットボール体験交流会

時 午後6時~午後9時

本別中央小学校第1体育館

申 内所時 内所時 内所時
申 参加料 情報の見方
申 内容 場所 時間
申 参加料 情報の見方
申 申し込み

※個人・チーム参加どちらでも可(町外の人も参加可)
※当日申し込み可

自治会も取り組みます

自治会でも取り組みます!ぜひご参加ください。詳しくは、5月15日号くらしの情報紙かけはしの折り込みチラシでお知らせします。



ふるさと交流研修会



涙のお別れ式。この涙が、今回の交流会がどれだけ充実したものになったかを物語っています。



再会を誓ったあと、楽しかった思い出を胸に南三陸町のジュニアリーダーたちは本別町をあとにしました。次は夏の南三陸町で会いましょう！



今回はゲンキッチンで「ピザ&アイスクリーム作り」をしました。あまりのおいしさにびっくり！



歴史民俗資料館で展示を見学。基幹産業であった木材のことや、本別空襲について学びました。



宮城県南三陸町の中高生を迎えて第29年次本別・南三陸ふるさと交流研修会が3月26日から3泊4日で、中央公民館を主会場に開催されました。この研修は毎年、夏は本別町から南三陸町へ、春は南三陸町から本別町へ互いに行き来し、地域で活躍する中高生ボランティア（ジュニアリーダー）たちが、その地域でその季節しかできない活動を通じて心の交流を深めています。今回は南三陸町ジュニアリーダーの9人が来町。本別町から参加した中高生14人と合わせて23人での研修会となり、今年もこの研修会の卒業生たちが応援に駆け付けてくれ、さまざまな体験をしながら充実した交流会になりました。この活動の様子を紹介します。



最後の夜は雪の中での幻想的なキャンプファイア。ダンスやレクリエーションで盛り上がりました。また、南三陸町引率者からは震災当時の出来事が、ジュニアリーダーからはこの交流への思いが語られ、皆涙しました。

研修を終えて

この交流会は東日本大震災により継続が危ぶまれましたが、多くのみなさんのご支援により、平成24年度の夏より通常開催しており、平成26年度で30年目の交流となります。震災から3年が過ぎ南三陸町では、住宅地の確保に向けて山間部で造成工事が進められ、市街地は高く土が盛られてかさ上げ工事が行われているそうです。被災地の一日も早い復興を祈り、育んできた友情の灯が絶えぬよう、これからもこの交流がずっと続くことを願っています。

社会教育担当



夕食は本別町市街地婦人会特製カレーライス&揚げいも！ごちそうさまでした！



南三陸町の皆さん、ようこそ本別町へ！



上士幌町三股で「歩くスキー」。天候、積雪ともに抜群のコンディション！



今年は震災から3年という節目の年で、一般公開プログラムとして南三陸町教育委員会の引率者や中高生が、町やリーダー活動の様子を発表しました。

夢と感動の配達人「ジュニアリーダー」大募集中！

本別ボランティアクラブかめでは、地域で活躍する中高生ボランティアリーダーを募集しています！

問い合わせ 中央公民館内社会教育担当 ☎ 22-5111

水道工事・下水道工事にご協力を

今年度も水道工事・下水道工事を計画図の通り行います。水道工事の際には、一時断水や多少水が濁つたりする場合があります。下水道工事では、個所によつては工法上、作業中に車両通行止めのところも出るため、回り道の案内標識をご確認の上、通行をお願いします。皆さんにはご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

下水道の普及状況は
町公共下水道は皆さんの温かいご理解で平成3年3月末に供用を開始しました後も順調に進み、25年度末で整備面積が274.7ha（事業認可面積357ha中）、管きよ（下水道の埋設）の総延長は51.1kmとなりました。
25年度の水洗化など（トイレ、台所風呂）の状況は、改修工事および新築による接続を合わせて47件（個人、法人、団体すべてを含む）、これまでの累計で2555件となり、水洗化率は89.41%となりました。

水洗化改修工事に融資・補助制度があります

融資あつせん制度は融資額の上限が60万円。自己資金で工事を行つた人への補助金の上限は6万円となつています（供用後3年以内に工事をされた場合）。3年を過ぎてから工事を行つた場合は、1年経過ごとに上限の額が少しづつ低くなり、補助については5年で打ち切りとなります。

給水装置の新設、改造、修繕、撤去などの水道工事や水洗化改修工事を行うときは、町が指定した指定工事業者へ工事の申し込みをしてください。指定工事業者が建設水道課へ必要な手続きや、水洗化工事における融資あつせん制度、補助金制度の手続きを取り、工事を行います。

問い合わせ

建設水道課
水道・下水道担当
☎22-8122



平成26年度 町内小中学校 入学式



平成26年度小中学校入学式が晴天に恵まれた4月8日、大勢の在校生や保護者などが見守る中、各校で開かれました。

期待と希望を胸に

今年度の新入生は、小学校56人、中学校57人の計113人。児童生徒の皆さんには、新たな学校生活という違う環境へ飛び込む不安な気持ちながらも、父母に付き添われ期待と希望を胸に初登校しました。本別中央小学校（帰山孝美校長）入学式では、41人の新一年生が、帰山校長から「入学おめでとうございます」と言わると、「ありがとうございます」と素直に明るくそして元気よくあいさつを返し、暖かな春の季節を感じる和やかな式となりました。

本別中学校（山口弘康校長）では、新入生54人と仙美里中学校統合により生徒9人を迎えての入学式となりました。式では、担任の先生が新入生一人ひとりの名前を読み上げた後、山口校長が入学認定として身分証明書を一年生代表生徒に手渡しました。生徒たちは、新しい仲間とともに新たな本別中学校の歴史をスタートさせました。



本別中学校入学認定
山口校長から代表生徒に身分証明書が手渡されました

起業家等支援事業



町起業家等支援要綱を活用して、起業や新商品開発に携わった個人や企業の成果発表会が3月24日、津村会館で開かれました。

夢実現に向けて、起業家3件、 新商品開発3件を認定

今年で2年目となるこの事業は、本町における起業、または新商品開発等を促進することを目的としたもので、2回の事業計画審査委員会（委員長=砂原勝副町長）では、申請のあった起業家等支援3件、新商品等開発3件の全てを認定しました。発表会では、高橋正夫町長のあいさつの後、採択順に、苦労話や今後の抱負、支援への感謝が述べられたほか、昨年度認定された事業者から、1年経過した現在の状況を報告。続いて、4人の事業計画審査委員からは、「熱意が伝わってきた」「夢を実現させるために、反省しながら進んでほしい」などと講評がありました。発表会終了後には、懇親会が開かれ、約20人の出席者が新商品の試食などをしながら同事業に関する意見を交わしました。

平成25年度に本事業を活用し、開業または新製品を開発した事業者は次の通りです。

起業家等支援事業

開業となった事業者名	住 所
太 島 尊 士（一般飲食店）	北2丁目
中 野 翔 太（木材・木製品製造業）	南3丁目
合同会社豆屋とかち（食料品製造業）	共栄

新製品等開発支援事業

事 業 者 名	開 発 さ れ た 新 製 品
山 田 富 江	豆まめスープ（ニヨッキ入り）
有限会社源すし	黒豆うどん
キャンベルこのみ	ハーブ生産物加工品

開発した新製品を前に
意見を交わしました



交通安全を願つて

HELLO 教育委員会



■教育委員会は合議制の執行機関です

教育委員会は、教育に関する事務を処理するため、市町村等に設置されている合議制の執行機関で、5人の委員により構成され、うち1人は教育行政の専門職である教育長です。

教育委員の活動としては、教育委員会會議を開催し、本町の学校教育をはじめ社会教育、給食事業など、教育行政推進上の進むべき方向を決定しているほか、数多くの学校・社会教育等の行事に出席し、児童生徒の状況や町民ニーズの把握に努めています。

■「ほんべつ学びの日」～四つの風を吹き渡らせよう～

教育委員会では、大人も自ら学びながら家庭・学校・地域が一体となり、子供たちの健全な精神と豊かな心を育むために、平成19年9月に「ほんべつ学びの日」を宣言し、日々学ぶことを「四つの風」に例えて取り組みを進めています。昨年の12月7日には、学びの体験を通して、学びの日の趣旨や取り組みについて理解を深めていただき、「ほんべつ学びの日フェスティバル」を開催しました。本年もマチの中に「四つの風」を吹き渡せながら各種事業を展開していきますので、皆さんのご理解と多数のご参加をお待ちしています。



光風	学校 目標を立てて元気で楽しい学校生活にしよう 地域 子供たちに元気に笑顔でいさつをしよう
祈風	学校 平和の大切さや命の尊さを考え、郷土愛を育もう 地域 郷土の歴史や財産を大切にし、歴史を語り継ごう
夢風	学校 読書への興味や関心を高め、夢や将来について考えよう 地域 様々なことにチャレンジして夢をふくらまそう
実風	学校 大地の恵みに感謝し「食べ物」の大切さを知り、スポーツに親しちゃう 地域 本別の産品を食べ、スポーツを通して子供たちとふれあおう

【教育に関する相談窓口】

児童・生徒や保護者等からの教育に関する心配事や悩みなどの相談に24時間対応しています。必要に応じて教育相談員を紹介します。

教育相談電話 ☎ 0120-627867

相談員のご紹介

- 井出智子さん（新町）
- 志戸田由美子さん（勇足元町）
- 田口小百合さん（緑町）
- 工藤雅史さん（教育委員会）



本別中央小学校 4/15
交通安全教室

本別中央小学校1年生41人を対象とした交通安全教室が4月15日、同校周辺で行われ、児童たちは交通指導員や先生の指導のもと、横断歩道の渡り方など事故に遭わないための交通ルールを学びました。



4/4 交通安全運動出動式

4月4日、本別警察署でさまざまな交通安全の取り組みが展開されました。この出動式を皮切りに、町内ではさまざまな交通安全の取り組みが展開されました。この出動式が4月6日から15日「出動式が

氣温が上昇するにつれ、気持ちも緩みがちになり、ついスピードを上げてしまふこの季節。悲惨な交通事故を防ぐため、「春の交通安全運動（4月6日から15日）」出動式が行われました。この出動式を皮切りに、町内ではさまざまな交通安全の取り組みが展開されました。この出動式が4月6日から15日「出動式が

平成25年の全国交通事故死者数は13年連続で減少したものの、4373人が犠牲となつております。そのうち、道内での交通事故死者数が、前年と比べ1・7%増加している状況です。交通事故は、ちょっととした油断から引き起こり、取り返しがつかない事態となり加害者、被害者だけでなく、その周りの人たちにとつても心に多くの傷痕を残します。悲惨な交通事故をなくすため、家庭の中で交通ルールや交通マナーを今一度確認し合い、次代を担う子どものかけがえのない命や、お年寄りの尊い命を守るため、交通安全は家庭から取り組んでいくことが重要です。



4/15 交通安全母の会
街頭キャンペーン

本別ライオンズクラブ（伊藤巖会長）が4月4日、町内4保育所へ交通安全の黄色い帽子43個を贈呈したほか、交通安全母の会（田西喜代会長）が4月15日、北8丁目ふれあい公園で、「交通安全啓発チラシ」や「夜光反射材」などを道行くドライバーたちに手渡しながら交通安全を呼び掛けました。



尊い命を守るため
交通安全は
家庭から

町民懇談会 **4|16~18**

本別町議会（方川一郎議長）による第5回町民懇談会が4月16日から18日の3日間、町体育館や勇足地区公民館など6会場で開催され、各会場合わせて75人が出席しました。2班に分かれて実施された懇談会では、議員から平成25年議会活動報告がされた後、出席者からイベントや観光のほか、小中一貫教育取り組み、福祉に関することなど、さまざまな意見や要望が出され、活発な意見交換となりました。



みんなで給食楽しいな **4|8**

新学校給食共同調理場の改築に伴い、仙美里・勇足保育所で4月8日から給食提供が始まりました。幼児たちは、「給食おいしい」と笑顔を見せながらみんなで楽しく食べていました。



十勝大会3連覇を果たし全道大会へ **4|11**

4月6日に帯広市で開催された第45回全国ママさんバレー大会北海道予選会十勝地区予選会において見事3連覇を果たした本別クラブ（佐藤幸子監督）が4月11日、教育委員会を訪れ、中野博文教育長に大会結果を報告しました。この大会で同クラブは、5月17日に千歳市で開かれる北海道予選会出場を決めました。 笹森留美子主将は「以前出場した北海道予選会では一昨年は8位、昨年は3位だったので今年は優勝して全国大会へ出場したい」と語り、中野教育長は「一生懸命練習に励み頑張ってください」と激励しました。



仙美里中学校67年の歴史に幕 **3|24**

仙美里中学校校旗の返納が3月24日、同校で行われ、生徒を代表し1年（当時）成田豊さんが中野博文教育長へ校旗を手渡しました。中野教育長は、「仙美里中は閉校しますが、生徒の皆さんには本別中学校でも明るく楽しい学校生活を送ってください」とメッセージを贈り、在校生、教諭らは、たくさんの思い出を胸に、仙美里中学校67年の歴史に幕を閉じました。



バスに乗って映画鑑賞 **3|25~27**

ふるさと銀河線代替バスを利用した春休み子ども映画鑑賞ツアー（同代替バス振興会議主催）が今年も3月25日から27日の3日間、町内小学生を対象に本別帯広間で実施されました。今年は過去最多の72人が参加し、通常の路線バスに1台増便しての実施となり、子供たちはバスの利用の仕方などを学びながら帯広市内の映画館で人気アニメの映画を楽しみました。



排水路がきれいに **3|8~12**

株式会社ネクサス（曾根一社長）が3月8日から12日までの5日間、地域貢献活動の一環として勇足東5の利別川左岸地区排水路の雑木撤去および土砂除去作業を実施しました。従業員8人でチェンソーや刈払機を使い雑木を撤去した後、パワーショベルで水路の土砂除去を行い、雨水がスムーズに流れるようになりました。



課題を整理しまちづくりを **3|13**

地域包括医療ケア講演会が3月13日、「地域包括医療ケアの効果的な推進に向けて～課題共有と統計資料の活用～」と題し、京極町国民健康保険診療所前沢政次所長を講師に総合ケアセンターで開催されました。前沢所長は、地域の健康や介護に関する課題を解決するためには、病気を発症したとき予防にどのくらい取り組んだかなどを記録し、積み重ねることが重要であると指摘した上で、「統計資料も活用して課題を整理し、多くの町民がここで暮らせてよかつたと言えるまちづくりをしてください」と述べ、参加した町内医療機関の医師や福祉施設職員など約45人が、地域の健康を守るためにデータ活用方法を学びました。



パレードで火災予防 を呼び掛け

春の全道火災予防運動（4月20日～30日）に伴う火災予防啓発パレードが4月21日、町内で実施されました。砂原勝副町長のあいさつの後、消防車両9台と本別町危険物安全協会の車両9台の計18台が本別消防署前を出発。町内約5キロを走行しながら火災予防を呼び掛けました。



爽やかな汗を 流しました

第28回本別公園クロスカントリー大会（本別陸上クラブ主催）が4月20日、本別公園で開催されました。この大会は、小学生から一般の男女別13部門に十勝管内外から177人が参加。選手らは、日ごろのランニングで鍛えた自慢の足を競い合い、爽やかな汗を流しました。



内閣府へ派遣

4月1日から、宮内一樹主事（27）が内閣府へ研修のため派遣されました。研修は、平成27年4月施行予定の「子ども・子育て支援制度」に伴う準備に当たります。研修期間は1年間です。



ご寄付ありがとうございます

平成26年3月15日から4月15日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上をかりて厚くお礼申し上げます。（敬称略）

★本別町高齢者福祉振興基金（老人ホーム指定）

金200,000円 新町 新津 勝

★町内保育所指定

交通安全帽子43個 本別ライオンズクラブ 会長 伊藤 巍

★本別町老人ホーム指定

ボックスティッシュ60箱 阿部リツ子・前田 繁・島崎雪枝

★町内各小中学校指定

端午の節句・兜の壁掛け 28枚 南2丁目 表 倭久子

★本別町国民健康保険病院指定

タオル120本、雑巾50枚 北4丁目 サロン雀のお宿

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付

★福祉でまちづくり推進事業

金500,000円 匿 名
金100,000円 南4丁目 加藤徹己

高齢者の介護は長くなるほど介護者の心身の負担が大きくなり、高齢者虐待を引き起こす可能性があります。高齢者虐待には暴力を振るう身体的虐待、脅す・無視するといった心理的虐待、食事や水分を与えないといった介護や世話の放棄、預貯金や年金などを本人の了解なしに使用する経済的虐待、本人を辱める性的虐待があります。



防ごつ! 高齢者虐待

事や水分を与えないといった介護や世話の放棄、預貯金や年金などを本人の了解なしに使用する経済的虐待、本人を辱める性的虐待があります。

性格といったことが挙げられます。一人で介護を抱え込むことで疲れてしまい、気付かぬうちに虐待が発生してしまいます。

高齢者虐待を防ぐためには、地域ぐるみで介護する人を支える

高齢者側の背景としては認知症による言動の混乱、身体的自立度の低さ、排せつ介助の困難、人格や関係、介護に関する知識不足、周囲に協力者がいない、生活が大変といったことがあります。また、

あります。

みんなの健康

357

虐待が起きる介護者の背景としては、介護疲れ、これまでの人間関係、介護に関する知識不足、周囲に協力者がいない、生活が大変

第33回 足寄町

足寄町・陸別町から

日 とき 午前10時
5月25日（日）

足寄ふるさと花まつり

シバザクラやツツジを眺めながら、家族や友人と焼き肉を食べて楽しいひとときを過ごしません。皆さんのお越しをお待ちしています。



陸別町

ふるさと銀河線 りくべつ鉄道のご案内

ふるさと銀河線りくべつ鉄道の今年度の運行が始まりました。国内最長を誇る運転体験やご家族で楽しめるトロッコの乗車体験で皆さんのご来場を待ちしております。



□営業期間	10月26日（日）まで
□営業日	第2・第4土曜、日曜日
□営業時間	午前9時～午後4時30分
※自動車乗車体験、運転体験Sコース、トロッコ乗車体験が楽しめます	※お盆、町内イベント時には臨時営業が予定されています
※お盆、町内イベント時には臨時営業が予定されています	※L・銀河コース（完全予約制）についてお問い合わせください
□お問い合わせ	ふるさと銀河線りくべつ鉄道 ☎271-2244

一足寄町・陸別町から
銀河線ワトラム

戸籍のまど

お誕生

中島 啓翔くん 由昌さん 3/5 錦町
 水木 玄翔くん 英昭さん 3/14 柏木町
 南部 未和ちゃん 裕介さん 3/20 共栄
 屋嘉比徳宇くん 徳さん 4/1 北3丁目

ご結婚

(西) 村 一郎さん 弥生町
 (根) 本 一美さん 弥生町
 (斎) 啓一さん 東本別
 (都) 築由希さん 音更町

おくやみ

伊藤久子さん 94歳 3/15 北7丁目
 江見英子さん 98歳 3/19 柏木町
 新津アキ子さん 88歳 3/19 美里別東1
 野原はるこさん 97歳 3/19 向陽町
 逸見智枝子さん 71歳 3/26 勇足西4
 太田公治さん 71歳 3/27 弥生町
 高尾辰雄さん 85歳 3/29 南4丁目
 下田光恵さん 82歳 3/30 南4丁目
 千葉トヨ子さん 75歳 4/4 柏木町
 滝口鈴代さん 89歳 4/11 月見台

わたくしたちのまち

前月比
 人口 7,733人 (-144)
 男 3,782人 (-80)
 女 3,951人 (-64)
 世帯数 3,688戸 (-81)
 [3月末日住民基本台帳]

本のある暮らし

158

さわやかな新緑の季節です!

~「木育」のテーマ展~

暖かくなると、森林浴やウォーキングで公園などを訪れ、自然に触れる機会が多くなり、少し前まで葉のなかった木々が、一斉に芽吹き、花を咲かせてくれます。図書館では、5月中旬から1か月ほど「木育」のテーマで展示をします。森林保護や自然環境に関する本、子どもから大人まで楽しめる写真絵本、樹木図鑑などがたくさん!本を通じて、「森と友達」になります。



展示作品の一部を紹介



「木の葉や花をたのしむ12か月」は、季節ごとにいろいろな樹木をカレンダーで紹介。ページをめくると、鮮やかな写真が目を楽しませてくれます。また木の撮り方のポイントも掲載されていますので、カメラ片手に森の散策に出かけてみませんか。

子ども向きの森や木に関する絵本です。森に住んでいる動物や、いろいろな生き物がでてくる楽しい絵本です。



森林保護や自然環境に関する本、樹木図鑑です。ぜひ、この機会に手に取って、木や森を身近に感じてみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ先
本別町図書館
 (愛称: ぶっくるーお)
 本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112